

要望書

令和元年 11月

相模原市公共交通網の整備を促進する会

相模原市の広域幹線道路網の整備促進について

平素から、「相模原市公共交通網の整備を促進する会」の活動につきまして、格別のご理解を賜り厚くお礼申し上げます。

当会は、道路、鉄道、新交通等の早期実現、整備促進に係る要望等により、相模原市内の産業振興と安全・安心な市民生活の確保に向け取り組みを進めております。

さて、相模原市では、首都圏中央連絡自動車道（以下「圏央道」という。）の開通により、主要都市へのアクセスが飛躍的に向上したことから、物流施設や製造業が立地するなど民間投資が促進し、新たな雇用が創出されているところでございます。加えて、リニア中央新幹線神奈川県駅の設置、小田急多摩線の延伸及び相模総合補給廠の一部返還地の活用など、広域交流拠点としてのポテンシャルを飛躍的に高める大規模なプロジェクトが動き始め、広域的な交通ネットワークとその周辺整備が進められ、今後、相模原市のさらなる産業振興と市民生活の向上が期待されているところでございます。

しかしながら、その一方で、広域交流を支える中央自動車道及び東名高速道路においては、慢性的な渋滞のために地域経済に多大な影響を及ぼしております。また、本市の大動脈である国道16号においても、慢性的な渋滞によって、地域経済にも支障をきたしております。

広域的な交流を支える交通体系の確立は、企業立地の促進や市民生活の利便性向上に寄与するとともに、新しい拠点の整備、さらには観光振興にも期待できること

から、人や企業に選ばれる都市をつくるために必要不可欠でございます。

また、令和元年10月の台風第19号では記録的な豪雨に見舞われ、土砂崩れ等により尊い人命が奪われるとともに、家屋の倒壊、道路の破損等の大きな被害を受け、市民生活に重大な影響を及ぼしております。被災箇所には、緊急輸送道路及び2020年東京オリンピック競技大会の自転車ロードレース競技のコースが含まれており、早期の復旧とともに幹線道路の防災機能の強化や安全な交通環境の確保が極めて重要となっております。

つきましては、次の事項について特段のご配慮を賜りたく要望いたします。

1. 広域交流を支える高速道路の渋滞対策

- (1) 中央自動車道については、小仏トンネル付近の上り線及び相模湖付近の下り線の渋滞対策事業を早期に完成させること。
- (2) 東名高速道路については、大和トンネル付近の渋滞対策を早期に進めること。

2. 一般国道(指定区間)の対策

(1) 国道16号の改良整備

市内の大動脈である国道16号について、沿線地域の環境や経済活動などに多大なる影響を及ぼしている慢性的な渋滞の対策を進めるとともに、歩行者の安全性を確保するための整備などの交通安全対策を図ること。

また、今後、リニア中央新幹線神奈川駅設置や橋本・相模原駅周辺を核とする広域交流拠点都市の形成、圏央道のインターチェンジからの新たな交通の流入など、さらなる渋滞が予測されるため、支障なく経済活動や産業集積が促進されるよう、効果的な渋滞対策の実施など、国道16号の機能強化に向けた取り組みを推進すること。

- ・「鵜野森交差点付近から谷口陸橋付近まで」の渋滞対策
- ・「淵野辺交差点から大野台2丁目歩道橋まで」の歩道拡幅
- ・「国道16号の効果的な渋滞対策の実施による機能強化」に向けた取り組みの推進

(2) 国道20号の改良整備

主要幹線道路であり、地域住民の重要な生活道路でもある国道20号について、歩道が整備されていない区間の歩道整備、幅員が狭く危険な区間の対策などを進めること。

- ・「緑区小淵地区・藤野地区」の道路改良
- ・「大垂水～相模湖間の防災機能強化」の推進

3. 圏央道のアクセス道路の整備推進

圏央道のストック効果をより高めるとともに、首都圏南西部の玄関口として、また、東京都心や関西方面、湘南方面等の様々な圏域からの交通網が交差する内陸ハブシティとして、新たな産業拠点や広域交流拠点など相模原市が持つ大きなポテンシャルを更に活かすため、圏央道のアクセス道路である県道52号(相模原町田)などの整備について社会資本整備総合交付金等による財政支援を行うこと。

4. 災害復旧の支援

令和元年10月12日の台風第19号により被災した国道413号等の災害復旧について、最大限の支援を図ること。

5. 必要な財源の確保等

上記における地域の課題の解消に向けた道路整備を着実に推進するため、真に必要な道路整備が停滞することのないよう社会資本整備総合交付金等の公共事業関係予算を増額させるとともに、地方における道路整備の必要性や厳しい財政状況等を踏まえ、地域の生活に密着した道路整備が安定的に実施されるよう、経済対策として令和元年度補正予算の早期編成及び令和2年度予算における道路予算の総額を確保すること。

令和元年11月20日

相模原市公共交通網の整備を促進する会

会 長 相模原商工会議所会頭 杉 岡 芳 樹